

令和8年度 仁和伝法所 仁和寺研究促進助成 募集要項

1. 助成の対象となる調査研究テーマについて

下記の5点をすべて満たして下さい。

- ① 応募者が責任者となり実施する調査研究であること。
- ② 真言密教の法流、教学、歴史に関わる内容であること。
- ③ 仁和寺に関わる内容であること。
- ④ 仏教学、文学、歴史学、またはそれに関わる分野の調査研究方法を用いること。
- ⑤ 未発表、かつ本助成以外の助成事業に採択(併願を含む)されていない内容であること。

2. 応募資格

令和8年4月1日時点で博士の学位を取得していること。

※日本国籍、僧籍の有無は問いません。ただし、仁和伝法所所員および仁和寺役職員は応募できません。

3. 助成の対象となる調査研究期間

- (1) 単年度助成 令和8年4月1日～令和9年3月31日（1年間）
- (2) 複数年度助成 令和8年4月1日～令和10年3月31日（2年間）

4. 助成の概要

(1) 単年度助成

下記の2点をすべて満たして下さい。

- ① 1件あたり50万円以下であること。
- ② 助成金の使途は、研究に直接関わる書籍、文書、備品、消耗品の購入費用、および調査や研究内容の発表に係る旅費交通費、論文の執筆投稿などに係る経費とする。ただし、パソコン、デジタルカメラなど情報機材の購入費は助成申請額の50%までとすること。また、人件費、食糧費は認めない。

(2) 複数年度助成

下記の3点をすべて満たすものとします。

- ① 1件あたり100万円以下であること。
- ② 助成金の使途は、研究に直接関わる書籍、文書、備品、消耗品の購入費用、および調査や研究内容の発表に係る旅費交通費、論文の執筆投稿などに係る経費とする。ただし、パソコン、デジタルカメラなどの機材購入費、旅費については節度ある申請をすること。また、人件費、食糧費は認めない。
- ③ 助成金は第一年度、第二年度に分けて交付する。第一年度の実施状況について評価をおこない、第二年度の助成の可否を決定する。

※(1)、(2)いずれも審査により申請金額に対して実際の助成金額が減額される場合があります。応募は一人につき1件のみとし、「若手研究助成」との重複申請は認めません。

5. 被採択者の義務

(1) 単年度助成

- ① 調査研究の成果を発表する場合は、本助成を受けたことを必ず明記し、また仁和伝法所に連絡すること。
- ② 令和9年4月10日までに、「研究成果報告書」(研究論文としての形式・内容であること、原稿用紙30枚以上)、「研究成果の概要」(原稿用紙3枚程度)、助成金使途の領収証またはレシートを添えた「会計報告書」を作成し、仁和伝法所まで郵便にて提出すること(締切日必着のこと)。

(2) 複数年度助成

下記の3点をすべて満たして下さい。

- ① 調査研究の成果を発表する場合は、本助成を受けたことを必ず明記し、また仁和伝法所に連絡すること。
- ② 令和9年4月10日までに、「研究実施状況報告書」(専用の書式あり、記入量は原稿用紙5枚分程度)、助成金使途の領収証またはレシートを添えた「会計報告書」(第一年度分)を作成し、仁和伝法所まで郵便

- にて提出すること(締切日必着のこと)。
- ③ 令和 10 年 4 月 10 日までに、「研究成果報告書」(研究論文としての形式・内容であること、原稿用紙 50 枚以上)、「研究成果の概要」(原稿用紙 3 枚程度)、助成金使途の領収証またはレシートを添えた「会計報告書」(第二年度分)を作成し、仁和伝法所まで郵便にて提出すること。
- ※(1)、(2)いずれも「研究実施状況報告書」、「研究成果報告書」などの提出方法については採択通知の際にお知らせします。

6. 募集期間

令和 7 年 12 月 1 日～令和 8 年 1 月 23 日 午後 5 時 (必着)

7. 応募方法

下記の手順により応募をおこなって下さい。

- ① 「申請書」を仁和伝法所ウェブサイト(<https://www.denposho.com>)よりダウンロードして下さい。
- ② 「申請書」に必要事項を入力し、E メールにて仁和伝法所(denposho@ninnaji.jp)まで提出して下さい。
- ③ 仁和伝法所にて「申請書」を受信後、1 月 31 日までに返信をおこない、受付を完了した旨お知らせします。
返信がない場合には、仁和伝法所までお問い合わせ下さい。

※「申請書」は必ず応募者本人が作成し、日本語にて入力して下さい。Microsoft Word、または PDF ファイル形式にて提出して下さい。手書き入力は認めません。

8. 募集結果の発表

助成の採否とその金額は、総本山仁和寺における審査を経て決定します。応募者には令和 8 年 5 月末日頃に E メールにて採否の通知をおこないます。採択者には期限内に必要書類をご提出いただき、その上で 6 月末日頃に第一年度の助成金を交付します。複数年度助成の場合は、「研究実施状況報告書」などをご提出いただき(「5. 被採択者の義務」(2)②参照)、総本山仁和寺における評価を経て、令和 9 年 6 月末日頃に第二年度の助成金を交付します。

※審査および評価の過程および結果についての質問には応じられません。

9. 特記事項

- ・本助成の申請に関して取得する個人情報は、審査やその結果の通知などに関する業務にのみ使用します。
- ・採択を受けた調査研究について不正行為が発覚した場合、採択の中止、または支給した助成金の返還を求めることがあります。

10. 過去の採択テーマ（所属は申請当時のもの）

- ・「仁和寺上乗院の歴史的研究 —中世門跡寺院の構造解明を目指して—」(単年度助成)
大田 壮一郎 氏 (立命館大学文学部教授)
- ・「仁和寺聖教を取り巻く環境に関する研究 —中世後期における「御室」の盛衰に着目して—」(複数年度助成)
橘 悠太 氏 (独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所文化遺産部歴史研究室アソシエイトロー)

11. 応募先

〒616-8092 京都市右京区御室大内 33
総本山仁和寺 仁和伝法所 (担当:泰地 翔大)
E メール:denposho@ninnaji.jp
ウェブサイト:<https://www.denposho.com>

以 上



仁和伝法所

Esoteric Buddhism Research Centre, Ninnaji Temple

〒616-8092 京都市右京区御室大内 33
T E L : (075)461-1155(代)
F A X : (075)464-4070(代)
M A I L : denposho@ninnaji.jp
W E B : <https://www.denposho.com>
X(Twitter) : @ninna_denposho

